

第21回 神武夏子ピアノリサイタル

自然に
かむながらに VI

没後40年を記念して

第1部

「ダリウス・ミヨーの世界」

第2部

「古事記」

神武天皇 東への道 征旅の歌

2014年6月27日(金)

めぐろパーシモンホール小ホール

開場 18:30 開演 19:00

チケット：一般2500円

学生1500円 (全席自由)

主催：ミモザ

後援：Association "Les Amis de Francis Poulenc" (フランス プーランク協会)

YAMAHA 銀座店

問い合わせ / チケット申し込み：E-mail / piano1920natsu@yahoo.co.jp

Fax / 03-3428-5794 HP / <http://www.kotakenatsuko.net/>

第21回 神武夏子ピアノリサイタル

コンサートによせて

神武夏子

今回の「フランス6人組」は、没後40年を迎えるダリウス・ミヨー（1892-1974）をとりあげる。南仏プロヴァンス生まれで、幼少よりヴァイオリンを習い、パリ音楽院でヴァイオリニストを目指すのが、次第に作曲を学ぶようになる。1917年、文学者ポール・クローデルの外交官秘書としてブラジルに滞在し、南米のリズムに強く惹かれ、このリズムはミヨーの特徴になる。またバッハからヒントを得て多調性の研究に取り組み、これもミヨーの作風の重要な要素である。帰国後、6人組のもととなった「土曜会」は、ミヨーのアパートで開かれ、若い作曲家たちは友情を育てていった。ミヨーは驚くことに、「屋根の上の牡牛」「スカラムーシュ」など、生涯で400以上の作品を精力的に作り上げた。今回の「世界の創造」は、ブラジルからの帰りニューヨークに寄った時にふれた、ジャズのリズムがふんだんに使われたすばらしい曲である。幼少の小児麻痺、その後のリュウマチ、ユダヤ人であったため戦争中はアメリカに亡命するという、多くの苦悩がありながら、家族に恵まれた幸福な人間とミヨーは語る。人間としての器が大きい、根っからの明るさが作品にも現れていて、その音楽はいつも私を元気にしてくれる。

「古事記」はいよいよ中巻に入り、カムヤマトイハレビコノ命（神武天皇）が高千穂から出て、多くの戦いを経て、ついに大和に宮殿を築き大和を平定して天下を治める話から始まる。戦いのなか兄を失い、ピンチには天つ神の助けを得て勝利していくが、多くが歌によって語られていく。神武天皇とはどのような人であったのだろうか。より良く天下を治めるために、きびしい戦いに立ち向かった武勇に長けた人。文中に部下を気遣う場面が描かれているように、天下人としての大きな心を持った人であったと思う。そして神武天皇が亡くなったあとは、長男の陰謀を切り抜けた末っ子のタテヌナカワミノ命（第二代綏靖天皇）が即位する。神武天皇、綏靖天皇ともに、実在しないとされている。どちらにしても、日本の国を創り上げた初代に関わるお話として、大いにロマンを掻き立てられる。その雄大さを表現できればと思う。



プログラム

第1部

ダリウス・ミヨー

Darius MILHAUD

フラテリーニのタンゴ

Tango des Fratellini

ボヴァリー夫人のアルバム

L'album de Madame BOVARY

世界の創造

La Création du Monde

第2部

古事記 中巻

神武天皇

東への道

征旅の歌

七乙女

狭井河の歌

(変更あり)

朗読・作曲・ピアノ演奏 神武夏子

サウンドクリエイター・作曲・編曲・フルート演奏 齊藤 歩
スーパーバイザー ユニット「倭音」(河田為雄 塩谷浩美)

神武夏子 ピアニスト

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。フランス留学後、サティとフランス6人組の音楽に出会い、1999年、ブランク生誕100周年記念コンサートを主催。以後、リサイタルを中心に、サロン・コンサート、NHK-FM「名曲リサイタル」出演など、さまざまなかたちでサティとフランス6人組の音楽を紹介するほか、詩人の藤富保男氏と、ピアノと詩の朗読による「詩を奏でる」を各地で公演。2002年、CD「café des six」、2006年、CD「café Poulenc」を発表。

<http://www.kotakenatsuko.net/>
Twitter / @kotakenatsuko

齊藤 歩 フルーツィスト
サウンドクリエイター

国立音楽大学付属高等学校を経て、国立音楽大学フルート専攻を首席で卒業。国立音楽大学卒業演奏会、読売新人演奏会に出演。第5回日本アンサンブルコンクール室内楽部門、優秀演奏者賞受賞。2000年、2005年、2009年にモーツァルト青少年管弦楽団首席奏者としてオーストリア公演に参加。日本モーツァルト青少年管弦楽団、モーツァルト・カンマー・オーケストラ首席フルート奏者。現在はExtasyBoxのフルート奏者として活躍。またDTMによる楽曲製作など幅広く活動中。

めぐるパーシモンホール小ホール

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1

TEL:03-5701-2924 FAX:03-5701-2968

駐車場は駐車台数に限りがございますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。

電車:東急東横線都立大学駅より徒歩7分

東急バス:(渋34) 渋谷駅~東京医療センター
「めぐる区民キャンパス」下車すぐ

